

SCIENCE

大阪市立東中学校35期生

令和2年9月7日発行

第11号

教育実習生の森口さんに各クラスで授業を行っていただきました。「地球環境の“今”を知り、“未来”のエネルギーシステムを発明しよう！」というテーマで、近年の地球温暖化問題や、諸外国のエネルギー事情、発電システムまで、さまざまな内容をギュッと凝縮した授業でしたね。



1学期にはUNIC（United National Information Center 国連広報センター）の「世界の海」というウミドリ動画を観て、地球の環境問題について考えましたが、今回の授業ではSDGsについて詳しく学ぶことができ、自然と人との共生について考える大変良いきっかけになったのではないかと思います。未来のエネルギーシステムを考える問いでは、休み時間になっても友だちと相談しながら書き続ける様子が印象的でした。



騒音が、発電システムになれば、問題を解決できるのではないのでしょうか？

みんなの筆箱の中に、エコマークはあるかな？



（裏は、実習生の森口さんが皆の作品を集めておたよりに作ってくれたものです(^)まずは1組から！)

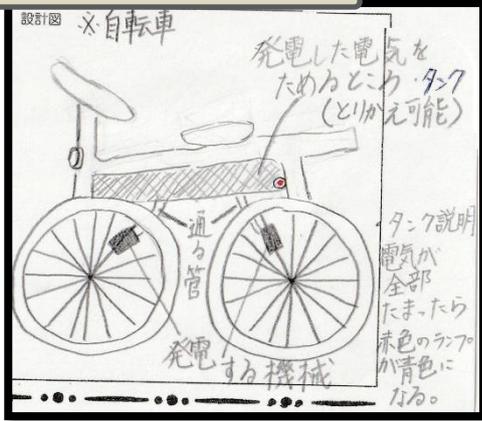
未来のエネルギーシステム作品集(1組編)

教育実習生の森口結衣です。

初回の授業は1組さんでした。機械トラブルもあってドキドキしっぱなしでしたが、1組の皆さんがたくさん手を挙げて答えてくれたり、質問をしてくれたりしたおかげでこちらも楽しんで授業することができました！

授業内で考えてくれた「なくなる資源を使ったクリーンなエネルギーシステム」の中から、部門別に紹介したいと思います。個性的なアイデアがたくさんあって面白かったです！

すぐにでも実現できそう部門



「タイヤが回って発電」

1組 Hさん

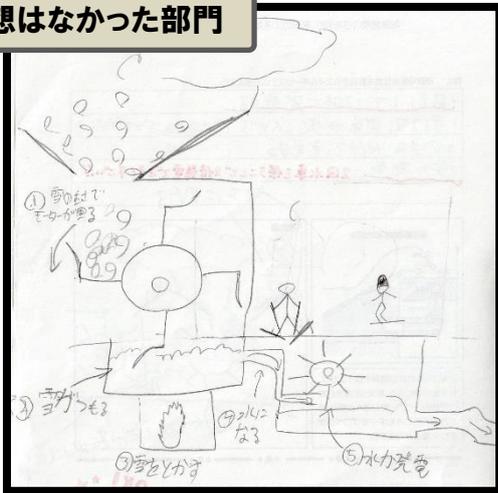
いいとこ取り部門



「家でできる限り発電」

1組 Iさん

その発想はなかった部門



「雪で発電」

1組 M君

強烈なインパクト部門



「まばたきで発電」

1組 T君

人間 VS ハムスター部門



「くるくる走って発電」

1組 Hさん



「ハムスターが走って発電」

1組 N君